



違い

私たちの身近では、争いや口論、トラブルが絶えることはありません。人付き合いにおいての争いごとを回避するヒントを考えてみたいと思います。以前勤務した学校で問題を抱えたある男子生徒に質問したことがあります。「高校生同士ではよくケンカするね。もし、相手が小学生だとしたら、気に入らないことがあったら同じように殴り合いのケンカをするのかい？」体格が劣ることや精神的な年齢が育っていないことを理由として、ケンカはしないとしました。「小学生とケンカをしないのは、高校生である自分との違いを分かっているからだろう。」男子生徒は何か気づいたようでした。他人に対して、自分との違いを認め尊重することはとても大切です。同時に、自分自身を大切にすることも忘れずにいてほしいものです。

☆ 第2学期始業式



9月3日(月)始業式、表彰式、報告会等がありました。始業式の校長講話では甲子園100回記念大会に直に参加して肌で感じられたことを生徒に伝えました。地響きのような応援の声の中、球児たちの迫力はすざましいものであった、と。環境は異なるが一つに取り組む気持ちは見習ってほしい。と伝えました。表彰式では夏季休業中に活躍した運動部、文化部が表彰されました。報告会では、夏季休業中に本校を代表して海外体験をした生徒の報告がありました。



☆ 高大連携事業はじまる

獨協大学と高大連携協定を締結しました。9月24日から週2回、本校生8名が特別聴講生として受講を始めました。所定の成績を取得すれば、大学へ入学した際に取得単位として認定されます。



☆ 文化祭を開催 — 開かれた学校 —

9月8日(土) 第53回文化祭2日目の一般公開では、地域の方々はじめ、多くのお客様に御来校いただきました。



入場階段



演劇部公演

この日は演劇部、音楽部、吹奏楽部のステージのほか、書道部と音楽部、吹奏部、放送部のコラボレーションによる「書道パフォーマンス」等も行われました。文化部の最高の発表の場となりました。



書道部パフォーマンス

☆ 生徒活動

A L T (語学指導助手) とランチ会



2学期からお世話になっている2人のALTの先生とともに昼食をとりながら、英語で会話を楽しむイベントが始まりました。ALTの先生方が気さくに相手をしてくださり、楽しいひとときとなっています。毎週月曜日・木曜日を実施し、生徒たちのコミュニケーションスキルの向上を目指します。

夏休みの課題発表会



9月20日(木)に、夏休みの課題であった職業研究と、オープンキャンパスの参加報告が1学年各クラスで行われました。班ごとにまとめ、代表が班員の発表をクラス全体に報告するジグソー法の手法で進行されました。各クラスとも充実した発表内容で、今後の進路決定に大いに役立つ発表会でした。



☆ 国際交流事業

留学帰国報告

1年間のフランス留学を終え、帰国した3年男子生徒は流暢なフランス語でスピーチした。本校教師、諸機関に対して、今回の機会を与えてくれたことへの感謝の言葉が述べられました。

大韓赤十字社青年赤十字奉仕団帰国報告

4名（8名派遣生徒のうち本校生が4名）が帰国した。戦争中の武装状態の光景を見て大変なショックを受け平和の大切さを学びました。

オーストラリアから高校生来校



9月25日（火）・26日（水）の2日間、オーストラリアからの高校生が岩槻高校に訪れました。今回、岩槻高校を訪問したのは、ウィナム・ステート・ハイスクールとサンドゲート・ステート・ハイスクールの合計16名及び引率教員3名です。ウィナム・ステート・ハイスクールは、本校生徒が夏休み中に海外授業体験学習で訪問した学校です。25日（火）に歓迎式典が行われました。訪問団は、9月18日（火）にオーストラリアを出発し、日本各地を見学・研修したのち、24日（月）から28日（金）まで、本校生徒宅でホームステイをしました。

この2日間は、本校生徒とともに授業に参加したり、日本文化を体験しました。

本校生徒・オーストラリア訪問団ともに、異文化に触れる貴重な経験となりました。

☆ 小高交流事業

9月14日（金）、21日（金）、27日（木）に岩槻小学校、和土小学校、東岩槻小学校に生徒54名がそれぞれの小学校へ派遣されました。小学校の児童とのふれあいを通し、高校生が将来の仕事を考える貴重な実習体験となりました。生徒の中には、自分が小学生の頃に体験し、お世話になった先生に再び御指導いただけたこともこの上ない喜びとなりました。10年以上引き継がれてきた交流事業ならではの成果でした。



☆ 部活動

陸上部 9月14日（金）15（土）南部地区新人大会県予選 男子やり投 2年生 県大会出場決定。
硬式テニス男子・女子 8月7日（火）、9日（木）埼玉県国公立高等学校テニス大会
男子 優勝 女子 4位 いずれも関東大会出場へ
8月12日（土）13日（日）関東公立高等学校テニス選手権大会出場。
男子総合6位、女子総合15位
かるた同好会 2年 1名 県選抜として関東大会（11月 神奈川県）出場

当面の予定	10月19日（金）PTA大学見学会
	10月28日（日）～31日（水）沖縄修学旅行
	11月6日（火）芸術鑑賞会（古典芸能）
	11月22日（木）マラソン大会（さいたまスタジアム）
	12月15日（土）第3回学校説明会

11月は「いじめ撲滅強調月間」です

埼玉県は、11月を「いじめ撲滅強調月間」に制定し、いじめの根絶に集中的に取り組んでいます。

いじめに遭ったり、気が付いたりしたら、一人で悩まず御相談ください。

電話相談窓口

○ よい子の電話教育相談（24時間365日対応）

18歳以下の子供専用（無料）#7300 又は 0120-86-3192 保護者専用 048-556-0874
Eメール相談 soudan@spec.ed.jp いじめメール相談フォーム（右のコードから入れます）

○ ヤングテレホンコーナー（埼玉県警察少年サポートセンター）

（月～土／祝日・年末年始を除く8時30分から17時15分） 048-861-1152

○ 子どもスマイルネット（毎日／祝日・年末年始を除く10時30分～18時） 048-822-7007

○ 埼玉いのちの電話（24時間365日対応） 048-645-4343

○ さいたまチャイルドライン（毎日／年末年始を除く16時～21時）18歳以下の子供も専用（無料）0120-99-7777

○ 埼玉県こころの電話〔精神保健やこころの悩みに関する相談〕

（平日／土・日・祝日・年末年始を除く9時～17時） 048-723-1447

○ 子どもの人権110番 ※さいたま地方法務局人権擁護課所管

（月～金／祝日・年末年始を除く8時30分～17時15分） 0120-007-110

お問い合わせ 埼玉県県民生活部青少年課 TEL048-830-5858

